

# 月のうさぎのプレゼント

sample

ぶん・え あおきとしえ



そのひは とても きれいな <sup>つき</sup> 月が でていました。

<sup>よ そら</sup> ひろい夜空に ポツンと <sup>まんげつ</sup> 満月。

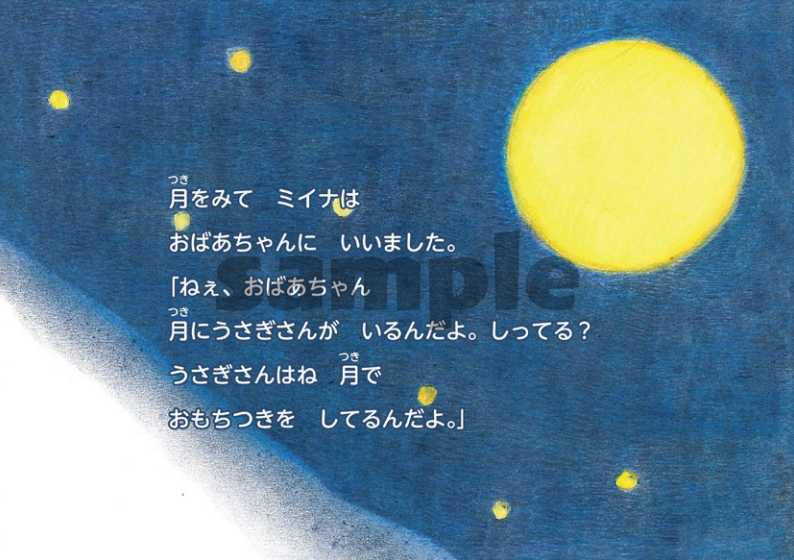
<sup>つき</sup> 月のまわりには <sup>ほし</sup> 星が キラキラと ひかっています。



**sample**

ミイナは おばあちゃんの うんてんする くるまの  
なかで <sup>よぞら</sup> 夜空を ながめていました。





<sup>つき</sup>  
月をみて ミイナは

おばあちゃんに いいました。

「ねえ、おばあちゃん

<sup>つき</sup>  
月にうさぎさんが いるんだよ。しってる？

うさぎさんはね <sup>つき</sup> 月で

おもちつきを してるんだよ。」

おばあちゃんは ニコッと ほほえみ

「そうだね。もちつき して いるんだよね。」

sample

そして、つづけて いいました。

「ミイナは、うさぎさんから

おもちを もらったこと

あるのかい？」





sample

「ないよ！！ もらえるの？」

おばあちゃんは チラッと<sup>つき</sup>月を みて  
「もらえるさ♪」 と、こたえました。





ワクワクなきもちが おしよせてきた  
ミイナの ころろ・・・

「おばあちゃんは もらったこと あるの？」と、ミイナが ききました。

「それが あるんだよ。ずーっと むかしの 子どもの ころにね。

うさぎさんは あそこから 子どもたちのこと みてるんだよ。

いつも おもちを ついてるから お月さまが おもく なっちゃうでしょ。

だから、よい子を みつけたら ポーンって、おとして くれるんだよ。」

ミイナは 月をみて ちいさな こえで いいました。

「ミイナのこと みえないのかな。」



おばあちゃんは

「おかしいなあ うさぎさん、いそがしくて よくみて ないんだわ。」

そして ミイナの かたに そっと てを おき つづけて いいました。

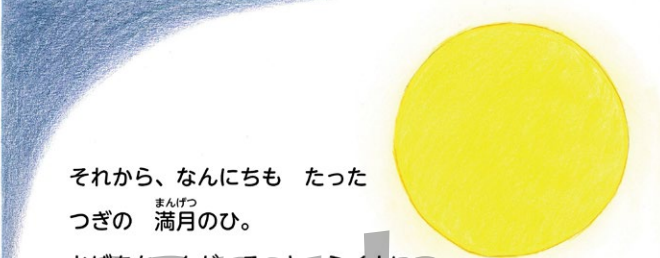
「でも、パパも ママも おばあちゃんも

ミイナが <sup>こ</sup>いい子なのは よく わかって いるからね。」

ミイナは、「うん」と てれたように うなづきました。







それから、なんにちも たった  
つぎの <sup>まんげつ</sup> 満月のひ。

おばあちゃんが そっと ミイナに  
あるものを わたしました。

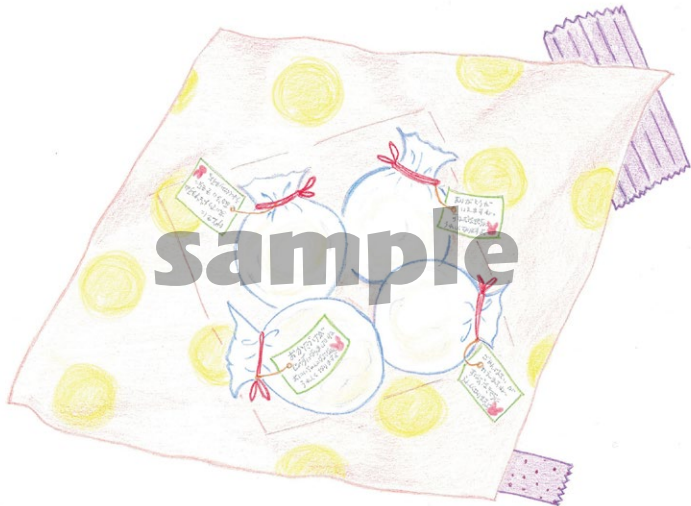
「うさぎさんが ミイナちゃんへ って これを  
ポーンって おとしたよ。」

ミイナは、わくわくしながら つつみを あけました。



ひろげた つつみの なかには、3つの おもちが ありました。

そして ちいさな おもちの はいった ふくろも 1つ ありました。



3つの おもちには、それぞれに ふだが ついています。

『げんきに あいさつが できますね。

あかるい きもちに うれしくなりますよ』

『ありがとう が、いえますね。

やさしい きもちに うれしくなりますよ』

『ごめんなさい が、いえますね。

すなおな きもちに うれしくなりますよ』

そして ちいさなおもちが はいった ふくろにも・・・。

『おかたづけが じょうずに なりましたね。

おにいちゃんに なったなあ と うれしくなりますよ』



げんきに  
あいさつができますね。  
あかるいきもちに  
うれしくなりますよ。✂



ありがとうが  
いえますね。  
やさしいきもちに  
うれしくなりますよ。✂



おかたづけが  
じょうずになりましたね。  
おにいちゃんになったなと  
うれしくなりますよ。✂



ごめんなさいが  
いえますね。  
すなおなきもちに  
うれしくなりますよ。✂

sample

ミイナは、3つの おもちを りょうてに もって  
つき  
月を みながら「ありがとう」と、いいました。

ちいさなおもちがはいった ふくろを おとうとに わたし、  
ふだに かかれていますことを よんであげました。

おばあちゃんは ミイナの あたまを ポンポンと  
なでて 「いい子だね」と、いいました。



おばあちゃんは、3つの おもちを あんこ・きなこ・よもぎの  
おもちに してくれました。

そして、おとうとの ちいさな おもちは あげもちあられ にして、  
みんなで おいしく いただきました。



**sample**



まんげつ  
満月は すこしずつ かけて いきます。

すべて かけて なくなるまで うさぎさんは ひとやすみ。

そして、なにも みえない しんげつ 新月になると、

うさぎさんが もちつきの じゅんびを はじめます。

sample



すこしずつ すこしずつ 月<sup>つき</sup>が おおきく なるように  
おもちも できあがって いきます。

そして まんげつ  
満月。

おもちが かんせい。

こんどは どの子<sup>こ</sup>に おもちを おとして くれるかな。

sample





**sample**

おわり。

いしだえほん No.0143

# 月のうさぎのプレゼント

2019年6月14日 初版発行

文・絵                    あおきとしえ

印刷・製本・発行      石田製本株式会社

〒063-0836 北海道札幌市西区発寒16条14丁目3-31

TEL 011-676-4520

<http://i-bb.co.jp/>

©2019 Toshie Aoki / Ishida Bookbinding

※本書の無断複製（コピー、スキャン、デジタル化等）並びに無断複製物の譲渡及び配信は、著作権法上での例外を除き禁じられています。

また、本書を代行業者などの第三者に依頼して複製する行為は、たとえ個人や家庭内での利用であっても一切認められておりません。

落丁・乱丁はお取り替えいたしますので、弊社までご連絡ください。

ISBN978-4-909939-42-5

石田製本の直販サイト「いしだえほん」にて、  
シリアスな物からシュールな物まで、楽しい絵本が続々発売中です！  
<http://p-books.jp/ehons/>

ISBN978-4-909939-42-5

C8771 ¥1200E

定価：本体1,200円+税



9784909939425



1928771012000

sample